

FAX 047・398・0011

●第67回千葉大学東洋医学自由講座

日時 5月9日（木）23日（木）午後6時～7時半  
会場 千葉大学医学部附属病院3階第2講堂（千葉市亥鼻）  
内容 9日：入門講座・陰陽虚実、23日：気血水（今田屋章）  
連絡先 千葉大学医学部医学科3年・篠塚仁貴 chiba\_touiken@yahoo.co.jp

●北関東漢方臨床講座

日時 5月11日（土）午後6時半～8時半  
会場 大宮ソニックスティ9F会議室905（さいたま市大宮区）  
内容 舌診と脈診（中川秀美）  
連絡先 大杉製薬株式会社営業所 048・668・5312  
当日軽食用意

●日中医薬研究会関西支部5月例研究会

日時 5月11日（土）午後1時～12日（日）午後5時  
会場 メルパルク京都（京都市下京区東塙小路町676）  
内容 平成薬証論解説・牡蠣及び生薬の鑑別・繁用処方解説・桂枝  
加芍骨牡蠣湯について・ビデオ研修・拔粹方輿観・桂枝  
の脈證治（田中英樹・松藤千嘉子ほか）

事務局 東京都港区海岸1-9-18 国際浜松町ビル6F日本漢方医学  
研究所 ☎ 03・6809・2454  
3・0238  
6

●平成25年度第4回奥学会講座

日時 5月9日（木）午後7時～8時半  
会場 昌平クリニック（文京区湯島2-1-5 朝日信金ビル）  
内容 「東洋医学会総会発表」の予行演習（鍋谷欣市・盛 克己・  
宮崎瑞明）

連絡先 市川市塩浜4-2-8 恩明会塩浜宮崎医院・宮崎瑞明

漢方関係学会・研究会予定（5月）

## 内 容

〔大会会長講演〕 座長・中原 泉  
19世紀初頭における痘瘡対策

〔特別講演〕 (抜粋) 座長・津谷喜一郎

漢方医学の特質

江戸時代の病い

〔一般講演〕 (抜粋)

北宋の医官教育と医書出版

田代三喜の察証弁治における刻と牛八の意義  
古方派黎明期における張仲景関連書の扱い

『回回藥方』の鍼灸門について

道教と中国伝統医学―道教医学の歴史(2)

古代中国における名医伝の系譜

服部宗賢 (1752~1820) 文書の研究

※懇親会・5月11日午後7時~8時半(ホテルエドモント)

事務局 東京都港区白金5-9-1 北里大学東洋医学総合研究所医史

学研究部内 ☎ 03・5791・6353

## ●平成25年度漢方医学臨床講座第1回 (主催・日本漢方医学研究所)

日 時 5月12日(木) 午前10時半~午後4時10分

会 場 東京八重洲ホール(中央区日本橋3-4-13)

内 容 神経内科・漢方医学(村松慎一)、現代医学(河村 満)、生薬など(金 成俊)

事務局 東京都港区海岸1-9-18 国際浜松町ビル6F日本漢方医学  
研究所 ☎ 03・6809・2454

## ●第20回東京漢方教育研究センター5月講座

日 時 5月12日(木) 午前10時半~午後5時

会 場 早稲田大学国際会議場3F会議室(新宿区西早稲田)

内 容 漢方の初步・東洋医学の病理論(恵木 弘)、生薬解説(辛

西卷 明彦

事務局

座間市東原3-3-33 外山博視 FAX 046・256・39

花輪 寿彦  
酒井 シヅ

日 時 5月12日(日) 午後1時~5時

会 場 北里大学薬学部1号館5F(港区白金5-9-1)

内 容 証を求める近道(川崎武志)、「金匱要略」にまつわる一味  
の薬徵(田畠隆一郎)、漢方応用の実際(蓮村幸児)

事務局 静岡市葵区東草深町22-1 むつごろう薬局静岡店 鈴木寛彦

☎ 054・247・6006

## ●漢方セミナー無門塾5月講座

日 時 5月12日(日) 午前10時半~午後5時

会 場 名城大学薬学部新1号館3F(名古屋市天白区八事山)

内 容 漢方基礎・陰陽虚寒熱(林 誠一)、症状別漢方治療・浮

腫(太田順康)、生薬の解説と使い方(蓑輪暁美)、初心者  
の為の重要な漢方処方解説(小塚陽介)

事務局 名古屋市千種区松軒1-5-12 大晃生薬 ☎ 052・722・  
2205

## ●第23期京都漢方研究会5月講座

日 時 5月12日(日) 午前10時~午後4時

会 場 京都薬科大学愛学館「愛学ホール」(京都市山科区)

内 容 基礎・漢方の診断(1)(三谷和男)、薬物・原料生薬の確保と  
漢方製剤の管理等について(浅野宏志)、臨床・高齢者と漢

方・総論(中田敬吾)

事務局 京都市左京区吉田下阿達町36 カキノキ薬局内 FAX 07

夷・枇杷葉(湯田康勝)、処方解説・辛夷清肺湯(石原タツ)、  
康治本傷寒論解説(中川智代)、臨床・喘息(夜久泰造)

### ●近畿鍼灸漢方研究会5月例会

日 時 5月12日（日）午前10時～午後5時

会 場 大阪国際交流センター会議室（近鉄上六終点より徒歩5分）

内 容 康平傷寒論解説（西脇平士）、古典感象学と運気学（福井仁照）、傷寒論・金匱要略の理論と臨床について（夜久泰造）、

晩春の季節の疾病と鍼灸と実技（堀川 功）ほか

事務局 大阪市住吉区山之内3-3-2 漢方山之内薬局・西脇平士

☎ 06-6692-1002

### ●広島漢方研究会5月定期会

日 時 5月12日（日）午前9時半～午後4時半

会 場 広島県薬剤師会館（広島市中区富士見町）

内 容 漢方入門以前～初步から始める漢方講座・パワー不足で起

こる諸症状・人参剤・六君子湯（小林 宏）、大塚敬節著

【漢方診療三十年】解説・柴胡桂枝乾姜湯（吉本 悟）、「勿

誤薬室方処方訣」解説・大連翹飲（山崎正寿）、製剤実習・  
五苓散（木原敦司）

事務局 広島県安芸郡府中町茂陰1-3-12 薬王堂漢方薬局・吉本悟 ☎ 082-285-3395 H.P.・広島漢方研究会

### ●平成25年度薬局漢方研究会5月講座

日 時 5月15日（水）午後1時～5時

会 場 ポルタ神楽坂7F（新宿区神楽坂2-6）

内 容 万病回春出典の处方応用・清上防風湯（上田光一）、適応疾

病への臨床応用・消風散・慢性湿疹（田村哲彦）ほか

連絡先 東京都中央区日本橋本町1-6-1 小太郎漢方製薬東京支店

薬専課・森 ☎ 0120-32-1193

### ●第33回鍼灸祭

日 時 5月19日（日）午後1時より

会 場 湯島聖堂講堂（東京都文京区湯島・御茶の水駅近く）  
内 容 【祭礼・特別講演】  
毒と薬と人類～人類と薬や毒との出会い

打鍼（実技供観） 日本薬科大学教授 船山 信次  
内 容 関 信之

事務局 高崎市中居町3-35-11 館野治療院内 ☎ & FAX 027-386-6535 E-mail:tateno@gunai.ac.jp

### ●平成25年度日漢協漢方総合講座

日 時 5月19日（日）午前10時半～午後4時10分

会 場 慶應義塾大学薬学部芝共立キャンパス（港区芝公園1-5）

内 容 漢方基礎講座・漢方薬と民間薬（川合一正）、漢方生薬の基

礎と臨床応用・枳実（大友一夫）、古典講座ダイジェスト・  
素問・靈枢（真柳 誠）、漢方トピックス・烟の生薬（鈴木

寛彦）

事務局 東京都荒川区東日暮里4-4-10(株)ウチダ和漢薬内 ☎ FAX X03-3805-9140

### ●第11期系統中医学講座

日 時 5月19日（日）午前9時半～午後4時半

会 場 日揮ファーマサービス（文京区後楽2・T・L・飯田橋ビル6F）

内 容 生理・病態・治療編・眼・耳・鼻・アレルギー・膠原病、

弁証・症例分析編・色眼鏡をかける／耳鳴り（仙頭正四郎）

事務局 小太郎漢方製薬株東京支店医専課 ☎ 03-3231-233

### ●温知会5月講義

日 時 5月25日（土）午後6時～8時半

会 場 湯島聖堂・斯文会（文京区湯島1-4、御茶の水駅至近）

内 容 【医方集解】・温胆湯（植松佐枝子）、生薬・竹茹（坂井由美

子)、『漢方処方解説』・(古賀美芳)、自由演題(仙頭正四郎)  
事務局 東京都北区西ヶ原4-48-6 大貫 進 ☎ 03-3910-4  
822

3. 漢方全般について

溝部 宏毅

4. 科学者が見る「証」の本質

仙頭正四郎

5. 学生と漢方を語ろう

網谷真理恵

### ●第96回傷寒論研究会

日時 5月26日(日)午前11時～午後3時  
会場 丸増ビルNo.18 7F(札幌市中央区北7条西1-1-15)  
内容 『経験漢方治療学』(世話人:岩崎 熱)  
事務局 (株)ツムラ医薬札幌第一営業所・片岡大也 FAX 011-7  
38-8783

### ●第73回葉天士医案研究会

日時 5月26日(日)午後2時～5時  
会場 愛知県産業労働センター13F(名古屋市中村区名駅4-4)  
内容 『臨証指南医案』解説・痢2(金子幸夫)  
事務局 名古屋市中区松原1-15-18 小太郎漢方製薬名古屋営業所  
高尾孝信 ☎ 052-323-6911

### ●第64回日本東洋医学学会術総会

日時 5月31日(金)午後1時半～9時半  
会場 城山観光ホテル(鹿児島市新照院町41)  
内容 5月31日(金)午後1時半～9時半  
6月1日(土)午前9時～午後4時  
6月2日(日)午前9時～午後4時

【伝統医学臨床セミナー】  
今こそ日本医学のアイデンティティを問う  
—自信と誇りを持て、再生日本—

寺澤 捷年

原田美佳子  
神田橋條治

\*テーマ・演者は都合により変更になる場合もあります。

(以上 敬称略)

研究会等の予定を編集局までお知らせください。原則として、本誌  
発行月の翌月の予定掲載。締切り毎月8日必着。ただし、誌面の都合  
でやむを得ず不掲載の場合もあることをご承知おき下さい。

3. 漢方全般について  
4. 科学者が見る「証」の本質  
5. 学生と漢方を語ろう  
6. ジエンダーと漢方  
7. センサーとしての口腔温度の意義  
〔サテライトイシンポジウム1〕 共催:(株)ツムラ  
「漢方の力 抑肝散～過去・現在・未来」

沖 利通  
山口孝二郎  
堀口 淳  
杵渕 彰  
田原英一・小林 豊・九鬼伸夫・横山浩一・地野充時

「こんな時には漢方を」—私自身が感動した症例  
コーディネーター:寺澤捷年  
シンポジスト:長坂和彦  
〔サテライトイシンポジウム2〕 共催:(株)クラシエ薬品(株)  
※6月1日、2日の内容は次号で紹介

運営事務局 福岡市博多区博多駅南1-3-6 第三博多偕成ビル

(株)コンベンションリンクルケージー ☎ 092-437-4188  
E-mail:64totoyo@c-linkage.co.jp

### ●東京臨床漢方懇話会(10回シリーズ)

—傷寒論の我流運用(エキス剤を中心に)

日時 5月26日(日)午後1時30分～4時  
会場 東京八重洲ホール(中央区日本橋3-1-13 新第一ビル)  
内容 第5回少陽病(斎藤輝夫)  
事務局 大杉製薬株東京支店・大月、平田 ☎ 03-3551-2272